

全国携帯電話販売代理店協会(略称:全携協)の 設立と取り組みについて

平成27年1月28日

一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会 

1. 電気通信サービスに係る利用者の苦情・相談件数増加を受け、総務省は平成26年2月に「ICT安心・安全研究会 消費者保護ルールの見直し・充実に関するWG」を発足。WGでは、説明義務の在り方、契約関係からの離脱ルール(初期契約解除ルール等)等について議論され、同年9月の報告書案にまとめられた。
2. 我々販売代理店は、業界を挙げた消費者問題への取組み、関係省庁との窓口一本化等、消費者からの苦情・相談の縮減を目的とした業界団体の早期設立が必要であると判断、主要代理店で検討の結果、平成26年9月26日に団体設立準備会を設置。設立に関する検討を重ね、主要代理店12社を社員とした一般社団法人を設立することとなり、平成26年12月15日付で「全国携帯電話販売代理店協会」の設立登記を完了した。また、苦情・相談縮減に取り組む一環として、団体設立準備会設置時より、「携帯電話店頭販売サービス向上委員会」を立ち上げ、会員企業の店頭で発生している苦情を体系的に収集することを始めており、これを分析して対策につなげるよう活動している。

名称	一般社団法人 <u>全国</u> 携帯電話販売代理店協会(略称:全携協) 英文名: <u>N</u> ational <u>A</u> ssociation of <u>M</u> obile- <u>p</u> hone <u>D</u> istributors(略称:NAMD)
設立	平成26年12月15日
社員 (12社)	アイ・ティー・エックス(株)、MXモバイルリング(株)、兼松コミュニケーションズ(株)、 (株)クロップス、コネクシオ(株)、(株)相互移動通信、(株)ダイヤモンドテレコム、 (株)ティーガイア、TDモバイル(株)、(株)富士通パーソナルズ、 (株)ベルパーク、(株)和田正通信サービス
会長	竹岡哲朗(ティーガイア)
副会長	井上裕雄(コネクシオ)、前田博史(クロップス)、西川猛(ベルパーク)
理事	浅見公一、伊神幸治、池崎正典、井上裕雄、大谷信雄、荻原正也、 菊地孝、竹岡哲朗、西川猛、前田博史、山崎耕司、和田直之
監事	新宮達史、内藤達次郎
所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目4番7号 第6伊藤ビル3階(平成27年4月から)

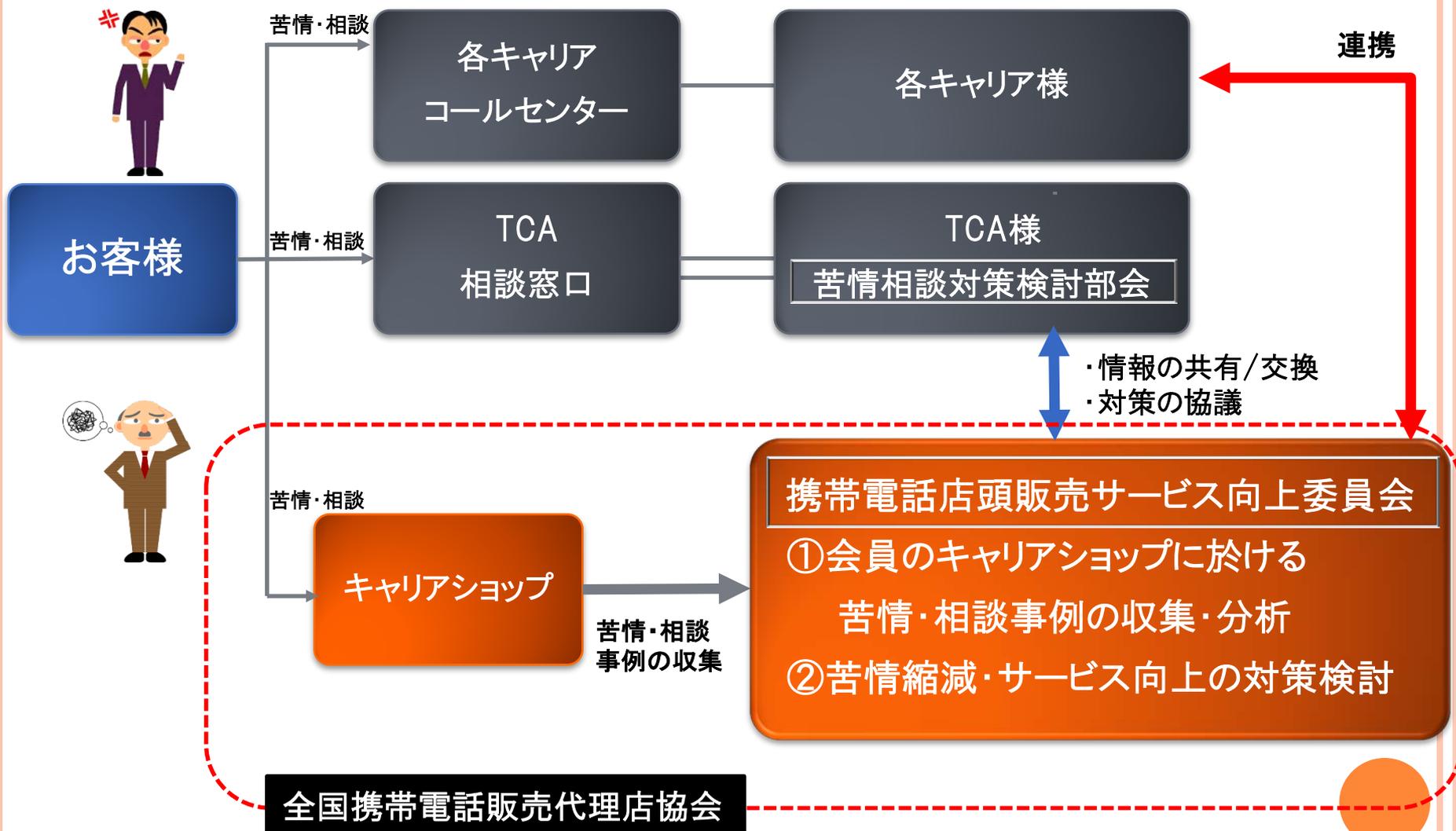
➤ 目的(定款より抜粋)

本協会は、電気通信サービスが高度化・多様化・複雑化している状況に鑑み、すべてのお客様が安心して安全に利用できる環境を目指し、公正かつ適正な販売、お客様視点を重視した丁寧でわかりやすい説明及びアフターサービスの充実を通じて、本業界の健全な発展と豊かなICT社会の実現に寄与することを目的とする。

➤ 会員の拡大について

設立時会員における業界内でのシェアはキャリアショップで約48%、販売台数で約42%となっており、今後は本協会の考え方に賛同いただける会員企業を増やしていく方針。但し、平成27年3月までは、協会としてルールや規約、会員条件、苦情低減に向けた取組内容等の基盤を固め、4月以降に新規会員を募る予定。70%程度までシェアを高めていきたい。

委員会の活動イメージ





このシンボルマークは、スマートフォンから羽ばたく鳥＝販売代理店業界としてイメージしております。

新たなICT社会という「未来」に羽ばたくために、常にお客様目線の公正かつ適正な販売をし続けたい、そんな思いが、ロゴマークに込められています。